



http://www.mitsuoka-motor.com/
所在地：
〒939-8212
富山県富山市掛尾町 508 番地の 3

概要

1968年に富山県にて創業。現在の中古車販売業の先駆けとなるビジネスモデルを始め、「BUBU」という店舗名称で全国展開するまでに事業を成長させた。その後、自動車開発部を設立し自社オリジナルカーの製造に乗り出し、「ビュート」「ゼロワン」など、デザイン性を重視し遊び心を持ったファッションカーの先駆者となった。また、全国主要都市に正規輸入車ディーラー網を展開し、ドイツのフォルクスワーゲン、アウトディ、イタリアのフィアット、アルファロメオ、ランボルギーニ、アメリカのGM、クライスラー等、世界の有名メーカー車の取扱いを行っている。自動車業界のファッションメーカーとして、お客様と夢、希望、喜びを共有する楽しいクルマづくりと販売・サービスを通じて社会に貢献することを目指している。

事業内容

1. 開発車事業
2. 正規輸入車ディーラー事業
3. プブ中古車事業

課題

- ・デザイン内製化によるコストダウン
- ・販促ツール納品までのスピードアップ
- ・デザイン品質の向上

ソリューション

Creative Cloud グループ版

デスクトップアプリ

- ・ Adobe Photoshop CC
- ・ Adobe Illustrator CC

モバイルアプリ

- ・ Adobe Lightroom mobile
- ・ Adobe Capture CC

サービス

- ・ Adobe Creative Cloud Libraries
- ・ Adobe Creative Cloud ファイル
- ・ Adobe Typekit

株式会社光岡自動車

Adobe Creative Cloud グループ版の多種多様なツールを駆使し 販促ツールの内製化に取り組む

「ビュート」や「オロチ」などの独創的な車種で知られる開発車事業のほか、正規輸入車ディーラー事業や中古車販売事業も手がける株式会社光岡自動車。2名体制でグループ全体の販促ツールのプロデュースを行う営業本部販売支援課では、Creative Cloudグループ版のさまざまなツールやサービスを活用することで、制作コストの縮減と納期を短縮するだけでなく、デザインのクオリティを高めることにも成功している。



導入メリット

制作コストの削減



デザイン業務の内製化がより進み、販促ツールの制作コストが低減した。

デザインデータの共有化



ストレージ機能による担当者同士のデータ共有化が、業務効率を向上させた。

業務効率化によるスピード向上



機能性と操作性が高まり、デザイン業務が効率化して販促ツールの制作期間が短縮した。

新機能によるデザイン品質アップ



クリエイターをサポートする新たな機能追加や操作性の向上によってデザインの質が高まった。

■独創的な車種で知られる、日本で 10 番目の自動車メーカー

「ビュート」や「オロチ」などの独創的な車種で知られる株式会社光岡自動車は、ホンダ技研工業に次いで日本で 10 番目にできた乗用車メーカーだ。開発車事業のほか、正規輸入車ディーラー事業や、「BUBU」の愛称で知られる中古車販売事業も手がけている。遊び心に富む「ファッションカー」メーカーを自認する同社は、各種媒体に掲載する広告や DM 等の販促ツールに、優れたデザイン性を求めている。グループ全体の販促ツールを一手にプロデュースするのは、営業本部販売支援課 課長の高橋 大輔氏と、営業本部販売支援課の大部 里奈氏だ。「以前は販促ツールの制作をすべてデザイン会社などに外注していましたが、可能な部分は極力内製化できる態勢を整えようと Creative Suite 4 を導入したのが、アドビのクリエイティブツールとの出会いです」と高橋氏は語る。

■外出先でのデザイン業務を支援するストレージ機能

販促ツールの内製化によるコストダウンに取り組む同社は、品質向上と業務効率をさらに高めるため、最新の Creative Cloud へ移行。外注時は 1 週間以上要していたデザインが 2 ～ 3 日で完成するようになっただけでなく、ストレージ機能を活用したデザインの共有化により作業効率性を高め、クオリティの向上まで成し遂げている。「自分たちが表現したいデザインを、以前よりもしっかりとカタチにできるようになりました」と大部氏。一方の高橋氏は、「社内外での情報共有体制が飛躍的に強化されました」とオンラインストレージ機能を高く評価する。大部氏がオフィスで作成した Illustrator のデータの確認や修正を、社外から高橋氏がノート PC でアクセスし、即座



営業本部 販売支援課 課長
高橋 大輔氏



営業本部 販売支援課
大部 里奈氏



Creative Cloud のストレージ機能を活用し、デザインデータを共有することで、外出先からでもデザインデータの閲覧・編集が可能

にフィードバックできる。営業での外出が多い高橋氏にとっては心強い環境だ。「2人体制でのデザイン業務の推進に、いまやストレージ機能は必要不可欠なものとなりました。スマートフォンやタブレット端末にインストールして利用できるモバイルアプリが充実しているのも魅力です」(高橋氏)。

■自在なデザインワークに貢献する 新機能の数々

美術大学出身の大部氏は、Creative Cloud に搭載された多様な機能を幅広く使いこなしている。販売店から封筒に『ヒュート』のイラストをあしらいたいとの要望を受け、画像データを手描き風にアレンジできるモバイルアプリの Capture CC を活用。「手作業でイラストを起こす場合より遥かに効率的でした。フォントツールには微妙な文字間隔を調整できる機能が追加されました。Lightroom の不要なオブジェクトの削除やカラーの調整機能も強化され、使い勝手が大きく向上しています。手間のかかる屋外写真の電線除去等の作業も簡単にできるようになりました」(大部氏)。

■ライブラリーで意のままに選べる豊富なフォント

高橋氏が特に重宝しているのは、数多くのフォントがライブラリーで提供される Typekit だ。「日本語書体も欧文書体も豊富に揃っているので、輸入車の紹介に特別なフォントを使用する場合は除けば、Typekit だけで十分に事足ります。外出先でデザインの編集をするときには、必要なフォントを参照して同期をかけられるのも便利です」と、Creative Cloud ならではの機能を評価する。

■クリエイターを刺激する豊富なグラフィック素材

Creative Cloud Libraries から Adobe Stock にアクセスすれば、5,000 万点ものロイヤリティフリーのグラフィック素材を利用することも可能だ。「Adobe Stock には写真素材やイラスト、ベクター画像なども用意されているので、WEB などのコンテンツを制作する際に、積極的に活用していきたいです」と高橋氏は語る。

■WEB サイトのデザインや管理も積極的に活用

両氏は、輸入中古車を中心に紹介する「BUBU」のWEB サイト作りにもかかわっている。「以前はサイトを完全に内製していたこともありますが、WEB サイトはお客様の使い勝手が何より重要です。大枠は外部の制作会社に任せ、私たちは Illustrator や Photoshop でのパーツ作りに徹しています。デザインは自己満足になってはいけませんから、ベースの部分は外注、スピードが求められるものや簡単なものは内製というように、デザインワークのバランスをうまく図っていますが、Creative Cloud では Dreamweaver が利用できるので、今後はコンテンツの開発や管理に積極的に活用していきたいですね」と高橋氏。「BUBU」のWEB サイトは中古車検索ページがメインだが、光岡自動車の良さや車の楽しさを伝えられる付加情報を提供するため、Creative Cloud をさらに使いこなしたい、と両氏は考えている。「そのためにも、さまざまなアプリケーションの活用法を実践的に学べるセミナーを開催してもらえるとありがたいですね」と、アドビへの要望を口にした。



Creative Cloud の高い操作性とスムーズなデータ環境で、デザインの品質と効率性アップを実現している

Adobe Creative Cloud
グループ版に関する詳細

<http://www.adobe.com/go/ctt>



アドビ システムズ 株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
www.adobe.com/jp/
Adobe Systems Incorporated
345 Park Avenue
San Jose, CA 95110-2704
USA
www.adobe.com

Adobe, the Adobe logo, Creative Cloud, Illustrator, and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe PDF logo, and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.
© 2016 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.